

島原良之ヲ携帶関東地方評議會齊藤忠利、中澤兼治、出
阪啓仙組合、安藤純一郎等ト相会、後シテ會社ヲ訪問、高
島ハ表ニ務課長ノ下ニ届出ヲ提出シタルノミニテ辭
去、應援代表者等ハ表課長ト會見、齊藤忠利ヨリ「今回ノ
争議カ原因トナリ東京ニ於ケル印刷業十一社カ債銀
單一列ヲ披定セルハ企業家カ我々勞働者ニ対シ正ニ
挑戦セルモノナリト思料スルカ如何若シ然リトセハ
吾々勞働者ハ何時ナリトモ應戰スヘシ、」ト詰問的ニ
述ヘタルニ對シ各課長「其ハ要スルニ見解ノ相違ニ
シテ吾々ハ諸君ノ立場ヲ考慮シ共存共榮ノ實ヲ望ムク
ルモノニ出ラタルモノニシテ挑戦スルカ如キ事斷シ
テ無シト答ヘニ三押回答ノ後會見ヲ終ハレリ

三、應援組合ノ行動及他社従業員ノ状況

昨日迄ノ應援団体タル関東地方評議會本部資金黨等
協組合、出版勞働組合、東京印刷工組合等ハ次ノ如キ
宣言ヲ争議團ニ發表シ、尚出版勞働組合第一、第二、三、
（博文館、精興堂）ニ於テモ後記決議文ヲ争議團本部ニ於テ
發表セリ

應援團宣言（原文ノマ）

同場ニ於ケル兎亦ノ正告ナル要求ニ對シ會社並ニ（社ノ暴虐不
心ヲ極メタル態度ハ吾々ノ到底寛恕スヘカラサル処テアル況ニヤ彼等全
我輩ノ上ニ興テ興テ出テタルニ於テハ單ニ日清印刷従業員ニ對シハ挑戰ニ
非スシテ吾々テアル彼等印刷業者ノ共ノ暴虐ニ對シ吾々ハ全力ヲ發シテ
抗爭セン事ヲ宣言ス

日清争議應援團